思い出～（大運動会）

平成30年の第63回大会を最後に、歴史ある秋の大運動会は幕を閉じました。当院グラウンドで開催されたのは、平成25年の第58回大会が最後で、第59回～63回大会は当院体育館（共励館）で、午前中のみの開催となりました。

恒例の仮装行列や玉入れ、職域対抗リレーなど大変盛り上がりました。またお昼のお弁当もとても美味しく好評でした。

医療法人尚人会　関連施設

阿多病院	共同生活援助 グループホームはなのせ 指定特定相談支援事業所 共励園	就労継続支援B型事業所 さくら工房
〒899−3512 鹿児島県南さつま市金峰町花瀬1929 TEL　0993−77−1211 FAX　0993−77−1214	〒899−3511 鹿児島県南さつま市金峰町宮崎4277-1 TEL　0993−76−8703 FAX　0993−76−8703	〒899−3512 鹿児島県南さつま市金峰町花瀬1935-2 TEL　0993−78−3803 FAX　0993−77−1214

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ ｱﾄﾞﾚｽ　http:/atahp.com

たっとび

～秋色便り～

2021年10月

第12号

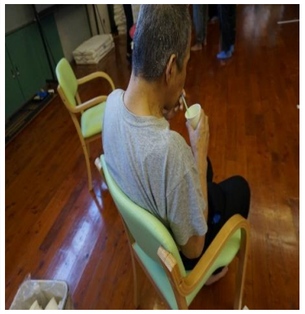
医療法人 尚人会

～阿多病院歩道橋～

昭和51年1月に、病院とグラウンドおよび体育館を結ぶ連絡橋として建造されました。

夏祭り

8月に夏祭りを開催しました。
当日はボンボン釣り、射的など縁日風のミニゲームコーナーを設け、軽食やかき氷を提供しました。



射的やボンボン釣り、お菓子引きなど各々で楽しまれており、景品を手にすると嬉しそうにされていました。

射　的

ボンボン釣り

魚釣り

ビデオによる花火鑑賞

今年はコロナ禍ということもあり密を避け、病棟ごとで実施するかたちにはなりましたが、かき氷を美味しそうに頬張る姿や、素敵な笑顔をみることができました。

院内研修会

～訪問看護について～

当院では、毎月院内研修会を開催しています。8月は「訪問看護について」で、実際の援助内容や役割等を紹介しました。平成28年度の開始から、利用者の方の支援をしてきました。今後も沢山の方と出会い、生活のお手伝いをさせて頂ければと思っています。

認知症検査について　心理室より～

認知症とは、認知機能の欠損を特徴とする疾患を言い、以前に獲得した機能の低下を示すものです。脳の神経細胞の萎縮や病変・損傷などによって、日常生活における様々な認知機能が低下する状態を言います。

その様な状態の評価を行うものとして認知症検査があります。主に長谷川式認知症スケール（HDS-R）が使われています。９項目からなり、検査者が被検者に対して口頭で質問します。
30点満点中、20点以下で認知症が疑われます。長谷川式認知症スケール単独ではなく、他の検査と併用して総合的に評価する必要があります。

当院では他に、MMSE（Mini-Mentarl-State examination）を使っています。これも質問法で30点満点中、23点以下を軽度、14点以下を重度認知症としてとらえます。

他には時計の描画テストも行います。「あなたの思う時計を描いて下さい。」と教示し、次に数字を入れてもらい、11時10分の針を描いてもらいます。
文字盤の数字配置が計画的か？、短針長針が正しく描けているか、針が文字盤の中心から出ているかなどをみていきます。

改訂 長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）

（検査日　　年　　月　　日）　（検査者　　）

氏名	生年月日　年　月　日	年齢　歳	
性別　男　／女	教育年数（年数で記入）　年	検査場所	
DIAG	備考		

1	お歳はいくつですか？（2年までの誤差は正解）		0　1
2	今日は何年の何月何日ですか？何曜日ですか？ （年月日，曜日が正解でそれぞれ1点ずつ）	年 月 日 曜日	0　1 0　1 0　1 0　1
3	私たちが今いるところはどこですか？ （自発的に出れば2点，5秒おいて家ですか？病院ですか？　施設ですか？ の中から正しい選択をすれば1点）		0　1　2
4	これから言う3つの言葉を言ってみてください。あとでまた聞きますのでよく覚えておいてください。 （以下の系列のいずれか1つで，採用した系列に○印をつけておく） 1：a）桜　b）猫　c）電車　　2：a）梅　b）犬　c）自動車		0　1 0　1 0　1
5	100から7を順番に引いてください。（100－7は？，それからまた7を引くと？　と質問する。最初の答えが不正解の場合，打ち切る）	(93) (86)	0　1 0　1
6	私がこれから言う数字を逆から言ってください。（6-8-2，3-5-2-9を逆に言ってもらう，3桁逆唱に失敗したら，打ち切る）	2-8-6 9-2-5-3	0　1 0　1
7	先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってみてください。 （自発的に回答があれば各2点，もし回答がない場合以下のヒントを与え正解であれば1点）　a）植物　b）動物　c）乗り物		a：0　1　2 b：0　1　2 c：0　1　2
8	これから5つの品物を見せます。それを隠しますので何があったか言ってください。 （時計，鍵，タバコ，ペン，硬貨など必ず相互に無関係なもの）		0　1　2 3　4　5
9	知っている野菜の名前をできるだけ多く言ってください。（答えた野菜の名前を右欄に記入する。途中で詰まり，約10秒間待っても出ない場合にはそこで打ち切る） 0～5＝0点，　6＝1点，　7＝2点，　8＝3点 9＝4点，　10＝5点		0　1　2 3　4　5
		合計得点	

＊判定不能理由：

【判定方法】HDS-R の最高得点は 30 点。 20 点以下を認知症、21 点以上を非認知症としている。HDS-R による重症度分類は行わないが、各重症度群間に有意差が認められているので、平均得点を以下の通り参考として示す。
非認知症：24±4　軽度：19±5　中等度：15±4　やや高度：11±5　非常に高度：4±3

Mini-Mental State Examinaton（MMSE）

検査日：　年　月　日　曜日　施設名：

氏名：　男・女　生年月日：明・大・昭　年　月　日　歳

プロフィールは事前または事後に記入します。検査者：

得点：30点満点

	質問と注意点	回答	得点
1　（5点）時間の見当識	「今日は何日ですか」 「今年は何年ですか」 「今の季節は何ですか」 「今日は何曜日ですか」 「今月は何月ですか」 ※ 最初の質問で、被験者の回答に複数の項目が含まれていてもよい。その場合、該当する項目の質問は省く。	日 年 曜日 月	0　1 0　1 0　1 0　1 0　1
2　（5点）場所の見当識	「ここは都道府県でいうと何ですか」 「ここは何市（＊町・村・区など）ですか」 「ここはどこですか」 （＊回答が地名の場合、この施設の名前は何ですか、と質問をかえる。正答は建物名のみ） 「ここは何階ですか」 「ここは何地方ですか」	 階 	0　1 0　1 0　1 0　1 0　1 0　1
3　（3点）即時想起	「今から私がいう言葉を覚えてくり返し言ってください。 『さくら、ねこ、電車』はい、どうぞ」 ＊テスターは3つの言葉を1秒に1つずつ言う。その後被験者に繰り返させ、この時点で、いくつ答えたかで得点を与える。 ＊正答1つにつき1点。合計3点満点。 「今の言葉は、後で聞くので覚えておいてください」 ＊この3つの言葉は、質問5で再び復唱させるので3つ全部答えられなかった被験者については、全部答えられるようになるまでくり返す。（ただし6回まで）		0　1 2　3
4　（5点）計算	「100から順番に7をくり返し引いてください」 ＊5回くり返し7を引かせ、正答1つにつき1点。合計5点満点。 正答例：93　86　79　72　65 ＊答えが止まってしまった場合は「それから」と促す。		0　1　2 3　4　5
5　（3点）遅延再生	「さっき私が言った3つの言葉は何でしたか」 ＊質問3で提示した言葉を再度復唱させる。		0　1　2　3
6　（2点）物品呼称	時計（又は鍵）を見せながら「これは何ですか？」 鉛筆を見せながら「これは何ですか？」 ＊正答1つにつき1点。合計2点満点。		0　1　2
7　（1点）文の復唱	「今から私がいう文を覚えてくり返しいってください。 『みんなで力をあわせて綱を引きます』」 ＊口頭でゆっくり、はっきりと言い、くり返させる。1回で正確に答えられた場合1点を与える。		0　1
8　（3点）口頭指示	＊紙を机に置いた状態で教示を始める。 「今から私がいう通りにしてください。 右手にこの紙を持ってください。それを半分に折りたたんでください。 そして私にください」 ＊各段階毎に正しく作業した場合に1点ずつ与える。合計3点満点。		0　1　2　3
9　（1点）書字指示	「この文を読んで、この通りにしてください」 ＊被験者は音読でも黙読でもかまわない。実際に目を閉じれば1点を与える。	2ページ目に質問有	0　1
10　（1点）自発書字	「この部分に何か文章を書いてください。どんな文章でもかまいません」 ＊テスターが例文を与えてはならない。意味のある文章ならば正答とする。 （＊名詞のみは誤答、状態などを示す四字熟語は正答）	2ページ目に質問有	0　1
11　（1点）図形模写	「この図形を正確にそのまま書き写してください」 ＊模写は書くが10個あり、2つの五角形が交差していることが正答の条件。 手指のふるえなどはかまわない。	2ページ目に質問有	0　1